

2009年度会計報告

2009年活動報告

グリーンピース・ジャパンは設立20周年を迎えました。

2月にはクジラ肉裁判の公判前整理手続きがはじまり、被告人となった佐藤潤一と鈴木徹は弁護団およびグリーンピースの国際チームと協力して、公共の利益に寄与するNGOの活動は「表現の自由」で守られるべきだとの主張を確立。裁判所もこの論点と、調査捕鯨船団内におけるクジラ肉横領の有無とを公判に含めることに同意しました。

一方、1月から8月までは青森市内に「青森コミュニケーションセンター」を開設して、Tシャツ展やねぶた祭参加など、グリーンピースの素顔を紹介する多彩な活動を展開しました。また10月から11月にかけての1週間は、東京の表参道で20周年を祝う記念イベント「FEEL THE CHANGE」を開催しました。

気候変動とエネルギーの分野では、政権交代後の鳩山首相に、25%の二酸化炭素削減目標を堅持してコペンハーゲンのCOP15でリーダーシップを取るよう後押しするとともに、「環境に優しい電機メーカー・ランキング」第13版を発表し、有害化学物質にエネルギー基準を加えて世界のトップメーカー18社を評価しました。

このほか、4月には遺伝子組み換え問題キャンペーンの総仕上げとして、他団体と共同で集めた署名16万筆を提出し、農水省が2013年までに食用の備蓄大豆を遺伝子組み換えでないものにする方針に道を開きました。年末にはジュゴンの棲む沖縄・辺野古の海を米軍基地建設から守る新たなNGO共同声明とサイバーアクションに取り組み、揺らぐ鳩山政権を牽制しました。

みなさまのご支援とご協力、ありがとうございました！

一般社団法人グリーンピース・ジャパン 会計収支計算書 平成21年1月1日～平成21年12月31日

収入の部 (単位：円)

会費・寄付収入	
一般会費収入	75,907,610
補助金等収入	
経費補助収入（本部より）	41,294,604
その他の収入	
その他	3,989,414
受取利息他	6,706
当期収入合計	121,198,334
前期繰越収支差額	36,057,863
収入合計	157,256,197

支出の部

事業費	
環境保護活動	51,907,199
管理費	
人件費	48,552,478
その他管理費	33,396,539
特別損失	
過年度損益修正	1,115,546
当期支出合計	134,971,762
当期収支差額	-13,773,428
次期繰越収支差額	22,284,435